

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	24167
事業名	ひとり親家庭自立支援給付金					
評価担当課	所 属	子)子育て支援 子育て支援課			電話番号	011-211-3848
施策名	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	母子家庭の母は、就業経験が乏しいことなどから、生計を支えるための十分な収入を得ることが困難な状況におかれている場合が多く、また父子家庭においても所得の状況や就業の状況などから同様の困難を抱える家庭もあることから、「母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業」を各都道府県・市・福祉事務所設置町村において実施している。
	事業内容(何を実施し)	【①自立支援教育訓練給付金】事前に指定を受けた教育訓練講座を修了した場合に訓練費の一部を支給することで、主体的な能力開発を支援しひとり親家庭の自立促進を図る。 【②高等職業訓練促進給付金】資格取得のため6月以上養成機関に通学するひとり親家庭に給付金を支給することで、就職に有利な資格取得を容易にし、ひとり親家庭の自立促進を図る。 【③ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業】高卒認定講座の受講開始時及び修了時並びに試験合格時に受講料等の一部を補助することで、ひとり親家庭の自立促進を図る。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	能力開発、就職に有利な資格の取得、高卒資格の取得を支援することで、ひとり親家庭の経済的自立を促進する。
	他都市の状況	指定都市全市で実施
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	265,796 千円	うち特定財源	199,347 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度予算額	302,000 千円	うち特定財源	226,500 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度決算額	249,343 千円	うち特定財源	187,006 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和6年度予算額	298,000 千円	うち特定財源	223,500 千円	正規職員業務量	0.2 人工

指標	アウトプット活動指標1	高等職業訓練促進給付金新規申請者数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		97	110	109	120	130	140
	↓						
	アウトカム成果指標1	高等職業訓練促進給付金受給者のうち就業者数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		87	52	67	54	56	58
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	高等職業訓練促進給付金の新規受給者数が増加傾向にあることから、ホームページやLINE等を活用した本制度の情報発信が有効であるといえる					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	高等職業訓練促進給付金受給者の養成機関修了後の就業率が増加していることから、本制度を通じた資格取得等が有効であるといえる					

今年度の見直し内容	高等職業訓練促進給付金の対象拡充の恒久化に加え、ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の補助内容の拡充を行った。
来年度以降の方向性	本制度による資格取得等への支援を継続するほか、対象拡充の効果検証や効果的な制度周知の方法について検討を図る。